

# 競技種目別の応募細則

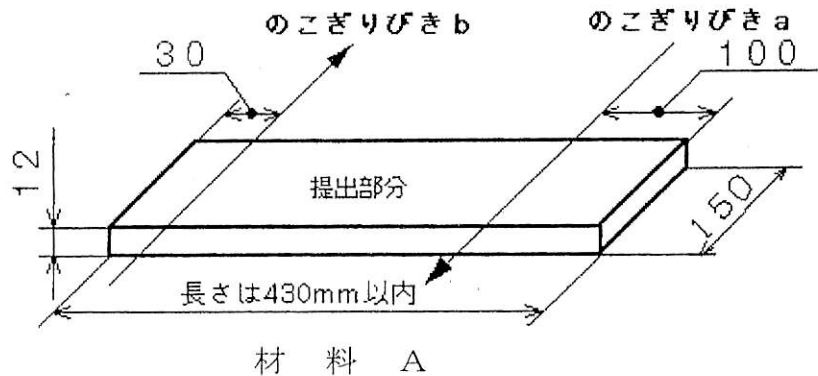
## 〔1〕のこぎりびき

### (1) 使用木工具

両刃のこぎりを使用してください（大きさは自由です）。

### (2) 使用材料

- ア. 樹種 自由
- イ. 寸法



### ウ. のこぎりびきの位置

1. 最初ののこぎりびき a は、材料の一端から 100mm の位置
2. 次ののこぎりびき b は、材料の他端から 30mm の位置

### (3) のこぎりびき手順

- ア. のこぎりびきを行う位置（上図の a、b）にけがき線をひいてください。
- イ. 最初に、片手びき（もう一方の手は材料を固定する）で a のけがき線上を横びきしてください。
- ウ. 次に、同様の方法で b のけがき線上を横びきしてください。
- エ. のこぎりびきをして残った材料 A の中央部分に、学校名、氏名を記入してください。

### (4) ビデオ撮影方法

- ア. 側面からののこぎりびき動作の全身（写真 1）が撮影できるような位置に、ビデオカメラをセットした後、固定してください。
- イ. 未使用のビデオテープ（VHS または 8mm）を準備し、ラベルに学校名、学年、氏名を記入してください。
- ウ. 撮影の最初に、学校名、学年、氏名を記述した用紙を持った応募者を撮影してください。
- エ. のこぎりびき動作の開始から材料が切断されるまでの一連の工程を連続撮影してください。
- オ. 撮影時には、のこぎりびきの音を明瞭に録音してください。

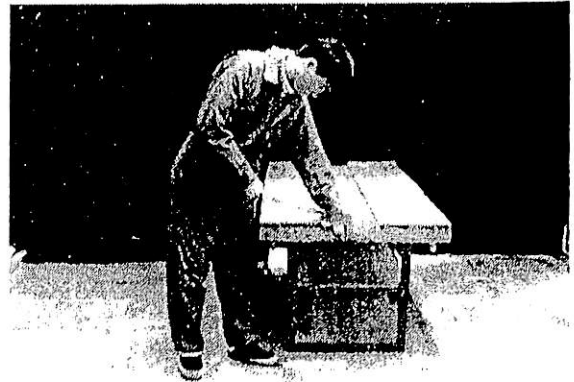


写真 1

### (5) 提出物

- ア. 撮影したビデオテープ
- イ. のこぎりびきをして残った材料 A

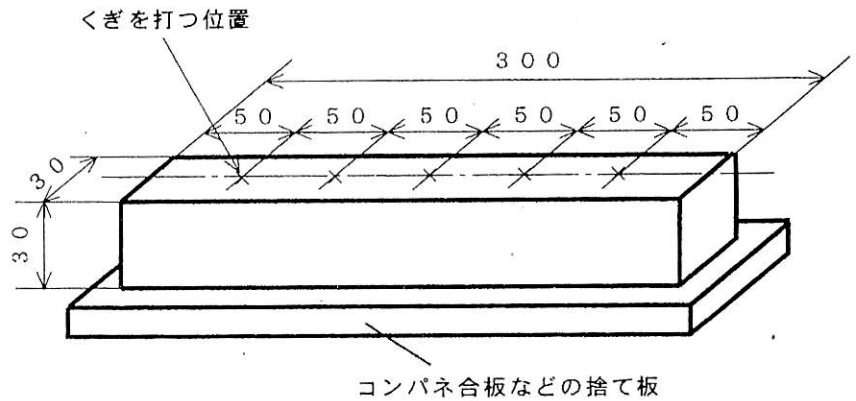
## 〔2〕くぎ打ち

### (1) 使用木工具

げんのうまたは金づちを使用してください（大きさや重さは自由です）。

### (2) 使用材料

- ア. 樹種 自由  
イ. 寸法



### 材 料 B

(注) 材料Bの寸法は正確に木取ってください。

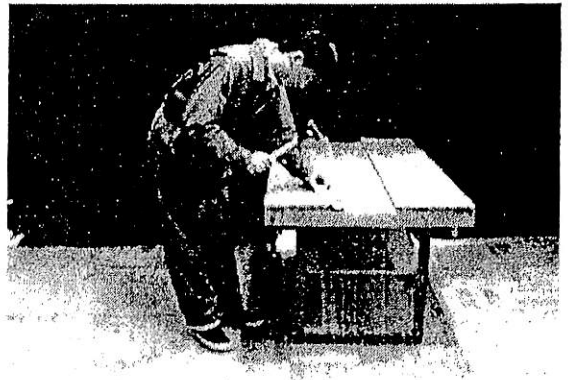
- ウ. くぎ N32（長さ 32mm）の鉄丸くぎ

### (3) くぎ打ち手順

- ア. くぎを打つ位置として、上図のように、材料Bの幅の中心線上に 50mm 間隔で5カ所に印をつけてください。印は正確につけてください。  
イ. 材料Bをコンパネ合板などの適当な捨て板の上に置いてください。  
ウ. くぎを打つ位置に立てて、打ち始めてください（ただし、きりで下穴をあけないでください）。  
エ. くぎを、その先端が捨て板に入るまで、完全に打ち込んでください。  
オ. 5本のくぎを打ち終わったら、材料Bを捨て板から離して、側面に学校名、氏名を記入してください。

### (4) ビデオ撮影方法

- ア. 写真2に示すような側面からのくぎ打ち動作が撮影できるような位置に、ビデオカメラをセットした後、固定してください。  
イ. くぎ打ちの映像は、のこぎりびきの映像の後に録画してください。  
ウ. 撮影の最初に、学校名、学年、氏名を記述した用紙を持った応募者を撮影してください。  
エ. くぎの打ち始めから撮影し始めて、5本のくぎを打ち終わるまでの一連の工程を連続撮影してください。  
オ. 撮影時には、くぎ打ちの音を明瞭に録音してください。



### (5) 提出物

- ア. 撮影したビデオテープ  
イ. 5本のくぎを打ち込んだ材料B（くぎの先端が材料下部より 2mm 程度出ている）

写 真 2